

SC-6. タンパへの対応

横浜シャフルボード協会

“Responses to a Tampa” by Lary Faris

抄訳：薩川俊三

タンパへの対応は、10考えられる。

(1) クリアする

リードしている時、最も安全な方法。

(2) タンパをキッチンに入れ、シュートディスクを自分のセントピート位置にスライドさせる

良いショットだ。タンパを必ず7エリアを通過させる強さでシュートする。

(3) キッチンに入れる

決してタンパの真正面に当ててはならない。(2)の対応と同じように、シュートディスクを外側にスライドさせる。

(4) 隠すルートをふさぐ

フィリングと呼ばれる。タンパの外側の隠れるルートを完全に塞ぐことが出来ないので、まずい対応だ。

(5) 自分のタンパを置く

両方のプレイヤーが得点できるが、ハンマーを持っているプレイヤーが不利だ。

(6) センターライン近くのロー7に得点する

対戦相手は、これをクリアして得点することが難しい。

(7) 得点する

リードされている時の標準の対応。キッチンペイトを置いて、相手をキッチンに入れようとする戦略。得点ディスクは、相手が狙い易いように、センターラインから十分離して置く。

(8) コートの外へシュートする (流す)

ゲームの最終段階で、リードしていて、キッチンに絶対入れられたくない場合。この時、コートのがター際にシュートする方が、スポーツマンらしい。

(9) タンパの背後の8エリアのセンターライン上にシュートする

しばしばうまくいくが、時には裏目に出る。センターライン上のディスクは、後でダブル得点（16点）や、対戦相手がタンパの背後に隠した8得点ディスクをコンビネーションで取り除くのに使うことができる。無害に見えるが潜在的な力を持っているので、トロイの木馬に似ている。

(10) 10得点する

フレームの第6ショットで行うとよい。10/8ライン上に止まった時は、ハンマーでダブル得点する可能性がある。ディスクの一部が見えるので、対戦相手は難しい取り除くショットをするか、得点を隠すかの選択が必要になる。

